

アルミ情報 | 405

ALUMINUM INFORMATION MAGAZINE ● 2025 SUMMER



撮影者: 石田 正博氏



TOYAMA ALUMINUM INDUSTRIAL ASSOCIATION

03

2025年度 定期総会・理事会開催

平能会長挨拶要約・2025年度事業計画

05

第47回 優良従業員表彰式

第47回優良従業員表彰受賞者

06

令和7年2月例会講演会

最近の金融経済情勢について

●日本銀行金沢支店 ○支店長 / 大川 真一郎氏

10

令和7年4月例会講演会

バスケットで出会い、成長した私の宝物たち！

●有限会社坂本吹付工業取締役 ●富山市立奥田中学校
○男女バスケットボール部コーチ / 坂本 穰治氏

12

特別寄稿

未来をつくる、ものづくりのプロを育成

●独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED) 富山支部北陸職業能力開発大学校 ○校長 / 前澤 宏一氏

14

カメラと写真文化の魅力発信

●ミュゼふくおかカメラ館 ○館長 / 石田 正博氏

16

会員企業紹介・39

●株式会社三昌

18

NEWS&TOPICS研修会開催・ものづくりセミナー開催・ゴルフコンペ開催
6月例会開催・夏季講座開催

20

新入社員研修レポート

21

新会員企業紹介 / わが社ジマンの社員

●シンコー精機株式会社 ○顧問 / 稲垣 稔之氏

●戸出化成株式会社 ○代表取締役社長 / 高畑周作氏

22

各委員会の動き・101 / アルミの統計アルミニウム製品品目別生産高
住宅着工総戸数

23

私のひととき・99

●株式会社トナミ産業 ○代表取締役社長 / 堀田 健弘氏

405

2025 summer

定期総会・理事会開催

■開催報告と役員選任

2025年5月27日(火)に定期総会・理事会を開催し、2024年度事業と計算書類の審議・承認をいただきました。続いて役員を選任が行われ、新たに理事として、高橋 崇介氏(株式会社北陸LIXIL製作所 生産

本部長)、桐 忠之氏(協立アルミ株式会社 代表取締役社長)、船木 肇氏(三精工業株式会社 代表取締役社長)の3名が承認されました。また、理事会では副会長に高橋 崇介氏が選定されました。

■平能会長挨拶要約

昨今の国際情勢は、米国の動向をはじめとして非常に混迷を深めておりますが、我々を取り巻く環境については、冷静に状況を注視していく必要があります。

当協会の会員企業の主要な事業分野は、大きく分けて建築業界の建材関係と自動車産業、機械産業のパーツ製造、アルミニウムのリサイクル産業に分類されます。自動車分野については、関税政策の影響を受けて、国内カーメーカーの国内生産台数の動向が今後の重要な注目点となっています。

建材・建築関係については、関税政策に対しては直接的な影響は少ないものの、日本の人口減少に伴う新築住宅着工戸数の継続的な減少が課題となっています。昨年度の新築住宅着工戸数は81.6万戸となり、当初想定の78.4万戸を上回りましたが、これは3月の4号特例改正前の駆け込み需要による一時的な増加であり、今後も減少トレンドは継続すると考えられます。

このような国内外の経済環境の中で、現在最も重要な課題となっているのがカーボンニュートラルへの対応です。アルミ産業としては、アルミのリサイクル率向上とグリーン地金の調達拡大という両面からこの課題に取り組んでいく必要があります。この環境配慮の流れは、今後さらに加速することはあっても、後退することはないと考えています。

会員各社においても、それぞれの立場と業種の中で環境問題に

着目した取り組みを進めていただいております。当協会としても、会員企業間の横の連携を強化しながら、日本をリードする気概をもってこの課題に立ち向かっていく所存です。

富山県の基幹産業であるアルミ産業は、一地方産業の枠を超えた重要性を持っています。我々の立ち位置は、単なる地方産業にとどまるものではなく、日本のものづくりを支える重要な産業として、さらなる発展を目指していかなければなりません。新年度も会員企業の皆様のご協力をいただきながら、より活発な活動を展開してまいります。

最後に、会員各社の更なる発展と、本日まで参集いただいた皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



令和7年度事業計画

■計画の基本方針

富山県アルミ産業の持続的発展を目指し、業界最大の課題であるカーボンニュートラルへの取組みを最上位に位置づけ、産官学金との協働により、高品位アルミリサイクル技術の研究開発を主としてアルミの環境負荷低減を図り、循環型社会形成の早期実現を目指す。併せて会員

企業の新規事業創出や技術開発による新たな付加価値を創出すべく、産官学金が連携する事業の展開を図る。

これらの課題達成に向け、環境変化に対応できる人材育成を図り、地域社会に貢献できる事業展開を推進する。

■重点項目

1 交流事業の推進と情報発信

- 協会事業活動を通じて、会員相互の交流や情報交換の機会創出の推進
- 会員企業の新たな事業創出を狙い、富山県産業技術

- 研究開発センター、富山大学、富山県立大学など、公的研究機関やものづくり関連団体との交流事業の推進
- 富山県新世紀産業機構など行政の産業振興支援施策情報の発信

2 技能・技術の向上、能力開発事業の推進

- 「富山県ものづくり産業未来戦略」に参画し、環境、社会等の課題解決に向け産官学金が連携したアルミリサイクルの高度化や省エネルギー等の取り組みによる循環型社会形成に貢献すると共に、会員企業の新たな事業創出に結びつく技術開発の推進
- インフラ構造物等の新規事業に向け、他団体との交流会によるアルミの新たな用途開発、技術開発の推進

- 生産性向上と働き方改革に結びつくデジタル技術活用事業の推進
- 時代の変化に即応し、人材育成に結びつく能力開発セミナーとデジタル技術、先端技術を活用できるデジタル人材育成の推進
- アルミの新たな事業展開を模索する脱炭素化、SDGsに係る「アルミ用途開発」に関する各種講演会の開催

3 アルミ産業振興事業の推進

- ホームページを活用した富山県のアルミ産業情報の発信
- 県と連携したインターンシップ事業などを活用した人材確保の推進

- T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市への出展による技術紹介

■各委員会の事業計画

1 総務広報委員会

- 定例会の開催（年4回：4月、6月、10月、2月）
- 「あるみ情報」メール便（毎月）の発信と「アルミ情報」の定期発行（年3回）

- 親睦事業の開催（親睦ゴルフコンペ、暑気払い懇親会、年末懇親会）
- 市民功労、県表彰、その他会員顕彰の調査対応
- アルミ情報編集委員会の開催

2 経営労務委員会

- 優良従業員表彰式の開催（第47回）
- 企業訪問研修の開催（工場見学及び経営者との意見交換）
- 能力開発セミナーの開催
- 生産性向上支援訓練の開催

- 富山大学軽金属材料共同研究棟、富山県立大学DX教育センター等を活用した会員企業の技術者育成支援
- 生産性向上、働き方改革に向けたデジタル技術活用事業の推進
- デジタル技術セミナーの開催

3 技能技術委員会

- 軽金属教育夏季講座の開催（第55回）
- アルミ用途開発講演会の開催（第15回）
- 先進地企業視察の開催

- T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市への出展による技術紹介

第47回 優良従業員表彰式

■ 努力と貢献に感謝を込めて従業員表彰式を開催

当協会主催の第47回優良従業員表彰式を定期総会・理事会に引き続き執り行い、会員各社より推薦された46名の方々を表彰させていただきました。

表彰式では、平能 正三会長による式辞の後、受賞者に表彰状と記念品を贈呈いたしました。受賞者を代表して、ST物流サービス株式会社の北田 みゆき様より謝辞を頂戴いたしました。

ご来賓として、富山県知事代理の富山県理事・商工労働部次長 舟根 秀也様、高岡市長代理の副市長 河村 幹治様にご臨席を賜り、心温まるご祝辞を頂戴いたしました。

最後に、本表彰式を主管する経営労務委員会の花木委員長による閉式の辞をもって、盛会のうちに終了いたしました。

受賞者の皆様におかれましては、今回の受賞を更なるご活躍の糧としていただければ幸いです。心よりお祝い申し上げます。



■ 第47回優良従業員表彰受賞者

氏 名	会 社 名	勤続年数	氏 名	会 社 名	勤続年数
北田 みゆき	ST物流サービス(株)	41年	梅 本 幸 宏	大栄建材(株)	25年
吉 田 幸 弘	(株)ヤマシタ	38年	高 橋 守	三芝硝材(株)	24年
開 栄 次	北陸アルミニウム(株)	38年	岡 田 佳 子	三協ワシメタル(株)	24年
山 川 政 博	協和紙工業(株)	37年	北 野 直 人	STメタルズ(株)	24年
篠 田 光 生	三協化成(株)	37年	齊 藤 博 文	サンクリエイト(株)	23年
西 島 隆 之	三協立山(株)タテヤマアドバンス社	37年	牧 野 国 雄	(株)TAN-EI-SYA	22年
見 角 博 之	アイシン軽金属(株)	35年	荒 木 嘉 則	(株)タケシタ	22年
長 島 朋 子	北星ゴム工業(株)	34年	高 橋 保 寛	(株)宮木製作所	21年
谷 史 英 子	三協立山(株)三協アルミ社	34年	森 和 也	(株)三 輝	20年
折 戸 幸 雄	(株)広上製作所	34年	亀 田 孝 仁	ビニフレーム工業(株)	19年
梨木 健太郎	(株)北陸LIXIL製作所	33年	高 木 絢 介	テクノメタル(株)	18年
松 政 幸	三進運送(株)	33年	日 光 学	(株)高岡ケージ工業	18年
明 庭 勉	三精工業(株)	32年	島 田 康 男	戸出化成(株)	18年
砂山 希代子	ヤマダアルミ建材(株)	31年	関 智 子	(株)丸 協	18年
吉 江 謙 治	(株)三和製作所	31年	山 崎 英 睦	(株)三 栄	16年
平 田 健 治	(株)ナガエ	30年	松 田 博 幸	三協テック(株)富山	16年
瀬 戸 秀 倫	三協立山(株)三協マテリアル社	30年	中 川 晃	浦島建材(株)	16年
湯 浅 清 一	協立アルミ(株)	30年	北 谷 真 二	ゼオンノース(株)	14年
橋 本 恵 美	(株)広瀬アルミ	29年	奥 田 茂 雄	(株)竹中製作所	13年
杉 田 智 子	(株)カシイ	28年	道 江 一 暁	(株)トナミ産業	13年
梅 沢 高 広	富源商事(株)	27年	澤 井 佳 裕	エムエーコーポレーション(株)	11年
久 保 雅 之	宮越工芸(株)	27年	森 さ や か	(有)ホクシン工業	11年
菊 谷 憲 明	丸文通商(株)富山支店	26年	杉 野 和 美	松栄金属(株)	10年

(勤続年数順・敬称略)

最近の金融経済情勢について

講師 日本銀行金沢支店 ■ 支店長／大川 真一郎氏



1 トランプ政権と米国経済の動向

世界経済の成長率はしばらく3.2%前後で推移すると予想されていますが、成長を牽引しているのは新興国であり、先進国のウエイトはそれほど大きくありません。また、世界の経営者の景況感としては、非製造業は調子が良い一方で、製造業は弾みが見つからないと判断しています。地域別にみると、欧州、中でもドイツの調子が悪くなっています。

米国はGDP成長率が3%弱で推移しており堅調です。雇用面でも比較的良好な状況といっているでしょう。

ここでトランプ政権の動向がリスクとして考えられますが、財政政策をみると、トランプ減税や法人税引き下げの動きが見られます。減税による経済への影響は少し先になると思いますが、企業活動を活発にし、プラスに作用する可能性が高いでしょう。

■トランプ2.0政策アジェンダ

財 政	●トランプ減税の恒久化 ●社会保障給付、チップ、残業代への課税廃止 ●法人税引き下げ(米国内製造企業のみ)等
移 民	●国境警備強化(移民流入の大幅減少) ●不法移民の強制送還
通 商	●対中国関税の+10%追加関税(状況により更なる引き上げ(〜60%)) ●対カナダ・メキシコ25%関税 ●対世界+10〜20%追加関税 ●鉄鋼・アルミニウム製品に25%関税 ●関税政策を使った政治的交渉(不確実性の高まりによる経済下押し)
その他	●グリーン政策巻き戻し(パリ協定離脱、EV導入義務撤回、クリーンエネルギー補助停止等) ●規制緩和 ●米国第一主義の外交(不確実性の高まりによる経済下押し)

●出所／"President Trump's 20 CORE PROMISES TO MAKE AMERICA GREAT AGAIN!", 各種報道等

一方、移民政策は、経済にはややマイナスに働く可能性があります。通商政策では、鉄鋼・アルミニウム製品に25%関税をかける方針ですが、これで世界の貿易が、関税の低い時に比べて短期的に良くなるわけではないのは容易に想像できます。その他、規制緩和は、経済を良くする方向に働くでしょう。

全体としては、先行き半年程度は通商政策がネガティブに作用するかもしれませんが、政権は4年間続きますから、財政政策や規制緩和などのプラスの要素が巻き返す可能性はあります。現にトランプ政権一期目の時は、結果として米国経済は良い方

向に動いたというのが一般的な評価です。同じことが今回当てはまるかは分かりませんが、通商政策だけにフォーカスするとトランプ政権全体の政策効果を見誤る可能性があります。

また、トランプ政権のこれらの施策は、いずれもインフレを高める方向に働く可能性があります。財政政策や規制緩和は経済が上向けばインフレ方向になりやすいほか、通商政策は関税をかけるのでインフレになります。移民政策についても、米国の雇用は移民にある程度依存しているので、移民の入国を制限して労働者が不足すれば、賃金上昇を通じてインフレになる可能性があります。したがって、これらの施策はどれもインフレを抑える政策ではないということには注意が必要です。

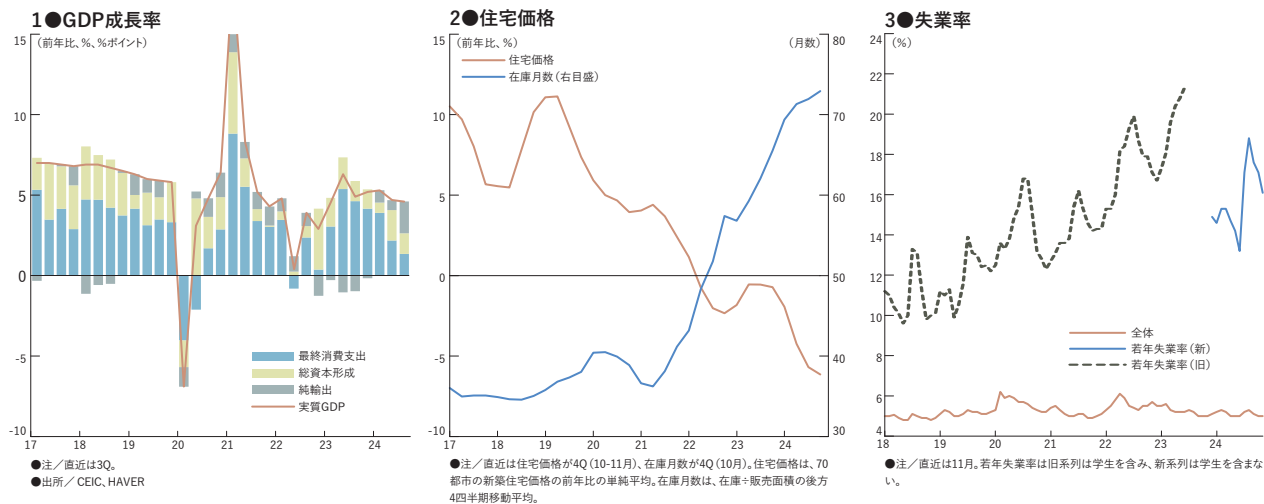
2 欧州、中国の経済動向

欧州経済は調子が悪く、特にドイツが足を引っ張っていますが、原因の一つはドイツの自動車業界が低迷していることです。欧州は環境規制が行き過ぎて、産業競争力を奪うジレンマに陥っています。もう一つは、ウクライナとロシアの紛争以降、エネルギーコストが上昇していることも挙げられます。

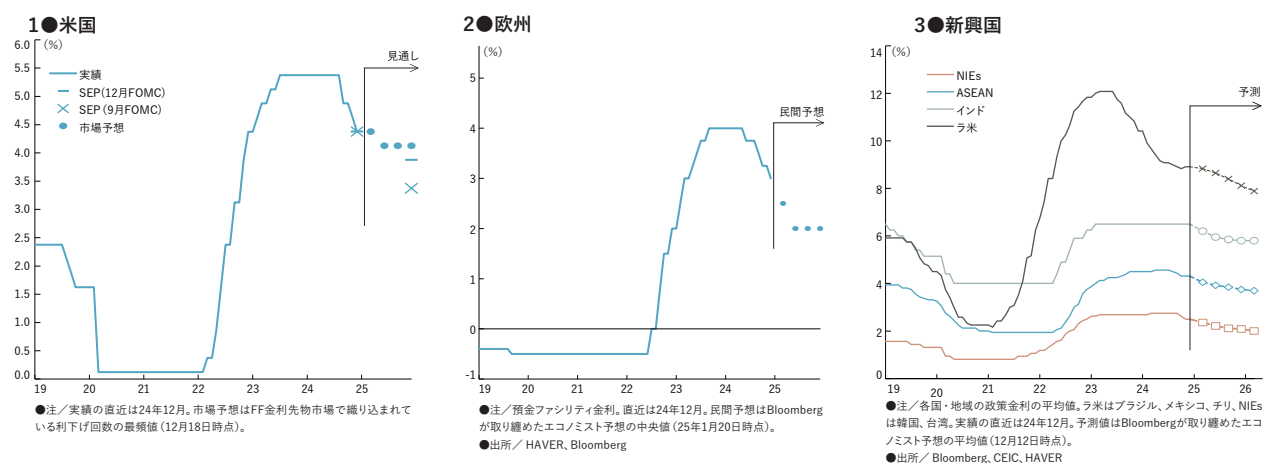
中国経済は、GDPは4.5%程度で推移しているものの、個人消費は鈍化しています。また、特に落ち込みが顕著なのが住宅で、価格下落が3年以上続いています。もう一つの問題が失業率、特に若年失業率の上昇です。この状況が何年も続くと、生産性は会社に入ってスキルを身につけることで上がる部分もあるため、その世代の生産力を毀損することになるのは不安要素です。

中国は昨年秋以降、金融政策で矢継ぎ早に金利を引き下げたほか、大手国有銀行への資本注入も公言しており、状況に応じて不良債権処理をする可能性があります。また、昨年12月の中央経済工作会议で示されたステートメントでは、金融政策については「穏健」という表現から「適度に緩和的」というリーマンショック以来の表記に変更されました。財政政策では「積極的」から「さらに積極的」というこれまで使ったことのない表記となり、中国政府の本気度の高まりがうかがわれます。本当に行動に移すのか、その効果はどうなのかというのは、今年の注目点だと思います。

■中国経済



■各国中銀の政策金利



3 各国のインフレ政策

米国や欧州、新興国では急激にインフレが進みました。日本を含む多くの国は、大体物価上昇率の目標値を2%としています。インフレ率が急に上がって焦った結果、米国のみならず、欧州やアジア諸国も金利を急激に引き上げました。金利を上げると企業経営者は苦勞しますが、それを承知でインフレ抑制を優先したのです。しかし、そのために欧州では経済が失速し始めました。

欧州は、インフレはある程度安定してきたと判断し、今度は経済を支えるための金利引き下げに大きく舵を切っており、最終的には2%か2%を若干下回るぐらいまで落とすと言われています。

新興国も金利の上げ下げを急激に行い、今はコロナ前の状況まで戻ってきました。新興国はインフレになれば金利を上げるし、景気が後退すれば金利を下げるといったように、世界情勢をにらみながら自分たちへの影響を見極めつつ、柔軟に対

応できるように準備している状況と言えるでしょう。

米国も2024年は金利を下げましたが、経済自体は堅調に推移しています。仮に景気が悪ければすぐに金利を下げないといけないわけですが、トランプ・アジェンダはインフレを高める政策のため、金利はそんなに下げられない可能性があります。ちなみにトランプ氏当選前の段階では、金利は3.25%ぐらいまで下がると予想されていましたが、今は4%前後にとどまるという予想に変わってきています。

日本も物価目標の2%を上回った状態が約3年続いています。急激にインフレ率が上がり、政策変更のタイミングが遅れて失敗した各国の轍を踏むのかという意見がある一方、日本はインフレ率が上がりにくいからそこまで心配する必要はないという意見もあります。

2 4 日本の国富をどう見るか

次に、日本の国力について、「国富」という概念で確認しておきたいと思います。「国富」とは、家計・企業・政府全ての負債と金融資産、実物資産（工場や住宅等）を足し合わせたものを指します。足もとでは家計は資産の方が約1800兆円多い一方、企業は約700兆円、政府も約600兆円、負債の方が超過しているので、合わせると500兆円の純資産となります。日本はこの額が33年連続世界1位で、毎年累積的に増えています。実物資産を合わせると国富は約4000兆円、世界3位で、人口1人当たりでは僅差の2位となります。

■国富

1●金融資産・負債

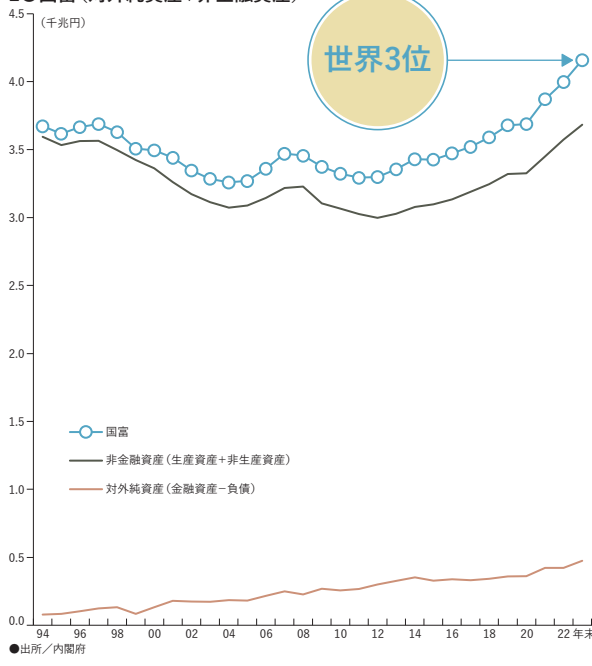
(兆円)

資 産		負 債	
家計	2,179	家計	392
現金・預金	1,116	借入	377
保険・年金・定型保証	540	その他	16
証券	441		
その他	82		
企業	1,523	企業	2,224
証券	514	証券	1,420
現金・預金	350	借入	519
その他	659	その他	285
一般政府	869	一般政府	1,439
		対外純資産	506

(注) B/Sは24年9月末時点。世界での順位は23年末時点。
(出所) 日本銀行

33年連続世界1位

2●国富(対外純資産+非金融資産)



これを踏まえると、国富という目で見れば日本は捨てたものではありません。しかし、これは先人たちが累積的に頑張ってきた結果です。我々は今の時代を何とかしなければなりません。過去積み上げてきた正の資産があることを皆さんと共有しておきたいと思います。

OECD主要加盟国32カ国の政府支出について、GDP比の社会保障支出と社会保障以外の支出（道路・教育等）を見ると、日本は社会保障支出が上位ですが、社会保障以外の支出は過去10年以上下位です。教育は国家100年の計といいますが、例えばスタートアップの人たちが将来日本に国富をもたらすような政策を打てていません。

一方、財源となる租税収入を見ると、32カ国中で下位となっています。色々な意見があると思いますが、今日お伝えしたかったのは、この現実を知ってどうするかということです。将来の子ども達にツケを回さないことも大事ですが、それと同じくらい資産を残すのも重要であり、この二つのバランスをどう取るかという議論が必要だと思います。

5 北陸三県の経済

製造業は世界的に中々弾みが見つからないと言いましたが、北陸も同様です。ただ、経常利益を見ると、製造業・非製造業ともにコロナ前に戻ってきた様子があります。設備投資においては、製造業の水準が上がっている一方、非製造業は盛りに欠けています。設備投資は前年と同程度にしておこうという企業の割合が増えているようです。

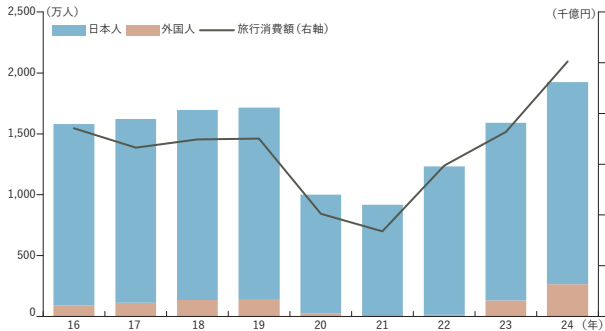
個人消費では、日常使いの消費については物価上昇を勘案するとそれほど良くないものの、悪いというほどでもありません。一方、ハレの日の消費を見てみると、北陸全体の旅行消費額は伸びており、延べ宿泊者数も外国人が急激に伸びています。なお、日本人宿泊者はコロナ前に戻った程度です。

詳細に見ると、富山県のインバウンド比率はコロナ前よりも低いですが、日本人宿泊者数や旅行消費額はコロナ前まで回復し、色々と期待できる要素があると思います。石川県は、外国人がかなり訪れているほか、日本人宿泊者や旅行消費額も、落ち着いてはいるもののコロナ前を超えています。福井県は、インバウンドはほとんどないものの、北陸新幹線延伸によって日帰り旅行者が増え、旅行消費額が急増しています。今年はそれを維持しつつ宿泊客を増やすことが課題でしょう。

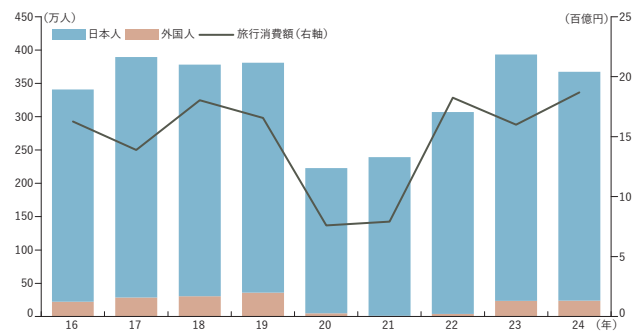
消費を支える賃金はどうかという、全国のトレンドと同様、

■延べ宿泊者数と旅行消費額

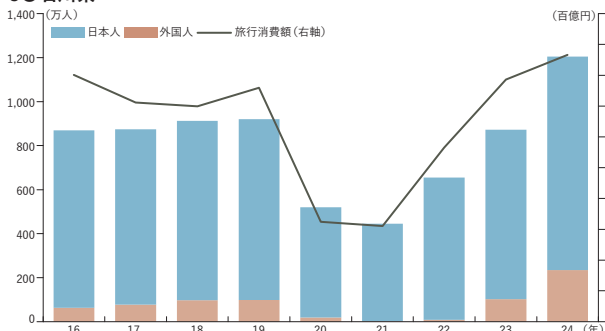
1●北陸



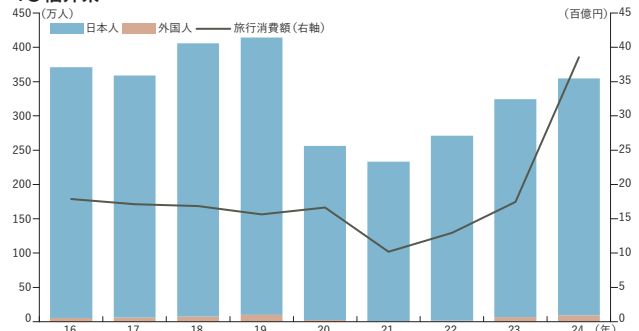
2●富山県



3●石川県



4●福井県



●注1／延べ宿泊者数の24年は、1月～11月分の実績値と12月分の試算値を合計したもの。●注2／旅行消費額は、19年以降外国人分を含む（ただし、20年4月～23年3月はコロナ禍で調査されず）。旅行消費額の24年については、1月～9月の実績値と10～12月分の試算値を合計したもの。●注3／北陸は、富山県、石川県、福井県の計数を基に日本銀行金沢支店が算出。●出所／観光庁

名目では上昇していますが実質ではゼロ近傍なので、今年が正念場です。春闘でまた5%以上の賃上げが実現されれば実質賃金もう少し上がると思いますが、果たしてそれが可能なのか、この先も安定して賃上げを継続できるのかは、産業・企業規模によっても異なるので、丁寧に分析していく必要があり、日本銀行でも注目しているところです。

労働に関しては人手不足感が強く、北陸でみると、製造業はバブル時ほどではないという判断ですが、非製造業はバブル時を超える人手不足感だと判断されています。

経済成長を引っ張るコンポーネントの一つである住宅投資を見ると、北陸はしばらく低迷していましたが、足もとで反転しています。これは能登の震災復興が影響しています。公共投資も能登で着実に増加しており、好調です。富山県も一部震災の影響を受け公共投資が増加しており、上がり基調です。

物価は、足もとでは全国で3%程度と、2%の物価安定目標を上回っています。北陸でも、エネルギーに引っ張られている面はありますが、一つに依存した構成比ではなく、エネルギー、食料品、サービス、財すべての項目が物価上昇に寄与しており、今後も物価上昇率が2%を下回るようには感じられないのが現状です。

6 政策金利の引き上げについて

それを踏まえ、日銀は今年の1月24日に政策金利を0.25%から0.5%に上げました。諸外国のように、焦って金利を急激に上げてインフレ対策をした結果景気が悪化し、場当たりの急激に金利を下げるようなことは本来やってはいけません。日本は2%超です。そのままで良いという声もありますが、円安の流れにストップをかけ、物価を抑える方向に働かせることを重視しました。0.25%を0.5%に上げて経済は腰折れせず、コストは下がり、預金者が少し嬉しくなる状況をつくれるだろうという判断の下、この決定をしたと理解していただけたらと思います。

■講師プロフィール

大川 真一郎氏

1971年9月生・神奈川県出身・出身校 / 東京大学経済学部

- 1994年4月 日本銀行入行
- 2006年7月 政策委員会室企画役
- 2009年7月 金融市場局企画役
- 2011年3月 政策委員会室企画役
- 2016年6月 ワシントン事務所長
- 2018年6月 企画局参事役 兼 政策委員会室参事役
- 2021年1月 松本支店長
- 2022年7月 国際局参事役
- 2024年5月 金沢支店次長
- 2024年6月 金沢支店長

バスケで出会い、成長した私の宝物たち！

講師

有限会社坂本吹付工業取締役 ■ 富山市立奥田中学校 男女バスケットボール部 ■ コーチ／坂本 穰治 氏



1 バスケット部コーチを始めたきっかけ

僕の本業は父から受け継いだ坂本吹付工業です。それがなぜ中学生のバスケットボールに関わるようになったかというと、高校時代のバスケット部の仲間で、富山商業高校の監督をしていた同級生が訪ねてきて、小学生を指導してくれないかと言われたのがきっかけです。当時、富山は2000年とやま国体に向けていろいろ強化しているところでしたが、その強化選手に富山市の生徒が選ばれていませんでした。それは小学校の指導体制が整っていないからだと言われ、2000年に向けて、週1回、富山市総合体育館で小学生の指導をしてほしいという話でした。

引き受けはしたものの、僕は指導をしたことがなかったので、ありとあらゆる本を読んで試行錯誤しながら指導していました。そのうちに、奥田中学校の教師をしていた後輩から、自分の生徒もそこで一緒に指導してくれないかと言われ、小学生12～13名と、中学生の男女15～20人をまとめて見るようになりました。次第に中学校の部活にも来てほしいと言われるようになり、奥田中学校のバスケット部のコーチになったのです。

2 バスケットを通じて成長していった選手たち

現在Bリーグで活躍中の馬場選手との出会いは、彼のお父さんとの出会いがきっかけでした。馬場選手のお父さんは三井生命でバスケットをされていたのですが、私の保険担当もしていた縁で、3年間指導の手伝いをしてもらいました。その後、転勤もありましたが再び富山に戻ってきて、後に生まれた馬場選手も、私とお父さんの指導を奥田中学校で受けたというわけです。



NBAの八村選手は、僕が勧誘してきたというより、同学年のバスケット部員9名が引っ張ってきました。その9名に夢は何だと聞くと全国制覇と言うのですが、小柄な子ばかりだったので、大きな生徒を連れて来いと言ったところ、連れてきたのが八村です。奥田中学校は軟式野球全国2位で、八村は野球部の逸材といわれていて、野球部の監督ともめたくなかったので、最初は見て見ぬふりをしていたのですが、八村はどこにも入部せずゲームセンターに毎日通っているというので、それはまずいと思い、9人に小遣いを渡して、「何か食わせて一度連れてこい」と言いました。ですから、よくメディアで言われている「アイスクリームに引かなかった」というのは事実です。

八村も一度顔を出せばいいかと思って来たようです。当時から身長だけでなく、ボールをつかめたり構えも良かったりしたので、NBA選手になれるぞと言ったら、彼はNBAもマイケル・ジョーダンも知りませんでしたが、それからゲーセンに行かずにバスケット部に来るようになりました。

ところが、1年生の9月の終わりごろから突然来なくなってしまったのです。仲間たちに「あいつはどうした、怪我でもしたのか」と聞くと、何かやらかして、毎日生徒指導と学年主任に呼ばれていると言うのです。本人は部活に行きたいけれど、先生に止められていると。それから2週間くらいして、八村のお母さんがやってきて、「息子は駄目な子です。部に迷惑がかかるから」と言って、八村のユニフォームなどを押し付けて帰ってしまいました。

そこからまた2週間ほどして、うちの会社で中学生5人が職業体験でやってきたのです。他校の子たちでしたが、たまたま八村の小学校時代の友人で、何があったのか教えてくれました。実は、ある小学生に「くろんぼ」とからかわれて、怒った八村がその子の服を引きちぎって小川に突き落としたというのです。

僕はすぐに中学校に行きました。小学校から抗議されるのは仕方ないけれど、50人以上も先生がいて、誰一人八村に寄り添ってくれる先生がいなかったのか、なんと情けない学校だと、校長先生に文句を言って、八村のお母さんにも連絡しました。八村は、幼い頃から肌の色や髪のことなどいろいろな目で見られて、きつと苦しかったのでしょう。空手、サッカー、陸上、野

球、いろいろとやって続かないでいたけれども、ようやくバスケットという一番輝くかもしれないスポーツに出会った。それなのに取り上げるのですかという話をしたら、母親は泣き出して「坂本さんにお任せします」と言ってくれました。

それからいろいろなことがありました。八村は結構厄介な子でした。例えば、同学年の9人が八村にバスケットを教えていたのですが、八村は上達するにつれて態度が変わってきて、もっとうまくやれと怒るようになり、9人も委縮するようになったのです。チームスポーツだから、チームを乱す八村を辞めさせるかという話も出たのですが、9人のうち1人が「塁がないと全国制覇できません」と言いました。彼らはまだ最初の夢を持っていたのです。「おまえはこいつらにひどいことを言っていたけど、仲間たちはおまえがいないと勝てないと思っているんだ」と話してから、八村は仲間に敬意を払うようになりました。そしてチームは一変し、全国2位となりました。富山県ではそれまで全国3位までしか行ったことがなかったので、優勝はできませんでしたが、結果を残すことができたわけです。

3 虚心坦懐、過去の自分からの成長を目指して

子どもたちを指導するに当たっては、全国制覇した先生などいろいろな先生を訪ね、いろいろな話を聞かせてもらいました。その中で、奥田中学校の横断幕を「虚心坦懐」と決めて、その気持ちでいろいろな人と接してきました。子どもたちにも、人の話を「聞く」「見る」ではなく「聴く」「観る」のだと伝えています。

しかし、子どもたちは一筋縄ではいきません。冬の寒い日に練習で汗をかい、着替えておくように言ったのに着替えていない子がいたので、「風邪引くぞ」と言うと、親が替えのTシャツを入れてくれなかったからと言うのです。自分の好きなことをしているのに、親に準備させているのかと叱りましたが、次の日母親がわざわざ謝りに来られて、「すみませんでした。今日はちゃんと入れておきました」と言うのです。何でも親任せ、親の言いなりです。

だから、最初こそ「虚心坦懐」、素直にちゃんと僕の話聞いていたら強くなれると言っていたのですが、僕の言いなりになる子が多いので、「それでは俺を超えられないぞ」と言うようになりました。僕は学生時代も大した選手ではなく、日本一にもなっていません。そんな僕の言うことだけを聞いていて、勝てるわけがないのです。コーチというのは、子どもたちを安全に駅まで届ける馬車であって、不可能を可能にするものではありません。ただ、子どもたちのいいところを探して見つけて、伝えています。

よく言うのは、人と比べるなということです。特に兄弟がいる

と、親も兄弟を比較してしまいがちですが、僕はそれだけは決して言わないようにしています。絶えず言っているのが、「3日前より相当良くなっている」です。3日前というのはただ言っているだけですが、言われた方は3日前よりうまいのかと思うわけです。今日頑張ったら、昨日より1.1倍、明日も頑張ったら1.2倍。そうやって365日過ごせば無限大です。そのように、他人と比べるのではなく過去の自分と比べるようにと指導してきました。

4 親の気持ちにも寄り添う

今の子どもはあまり自立できていません。特に遠いところから通っている子は、朝5時起きで来るので疲れて勉強もバスケットも成果を出せないのです。だからというわけではないですが、シャツの準備から洗濯から全部が親任せです。

ただ、最近、僕も少し見方が変わってきました。実は娘の子どもに障害があり、一緒に住むようになったのですが、子育てに一生懸命な娘を見ていると、今の中学生の親たちも同じように子どもから目が離せないのかもしれないと思うようになりました。昔は試合中、親と子どもは会話禁止でしたが、今は親が当たり前飲み物をベンチまで持ってきます。それが以前は気になって仕方なかったのですが、今は親が来てもあまり気にならなくなりました。

私は37年、外部指導者を続けていますが、それだけ続く人は珍しいそうです。辞める理由は年齢的なものもありますが、次に多いのが暴言暴力問題、それから親や学校との関係悪化だそうです。僕はそれが全然ありません。文句を言えるものなら言ってみろ、どこにでも出てやるという態度を貫いています。僕は、公正よりも公平を重視しているかもしれませんが、子どもたちはそれぞれ違うので、この子はこれが得意だから、それを目標として持たせようとか、この子はここを引き上げようというふうにしています。ただ、直接は言われていませんが、「うちの子はなぜ怒ってくれないんだ」「なぜ使ってくれないんだ」という親の声もあるようです。そういうときも、説明しながらコミュニケーションを取るようにしています。

■講師プロフィール

坂本 穰治氏(さかもと じょうじ)

1960年 富山市生まれ・出身校 / 富山県立富山工業高等学校
家業の坂本吹付工業を継ぐ。(現在は取締役)

- 1992年 奥田中学校バスケットボール部コーチに就任
- 2004年 富山県総体優勝
- 2006年 北信越大会 ベスト8
- 2012年 第42回全国中学校バスケットボール大会 準優勝
- 2017年 北信越大会 3位
- その他、県内外の大会では、常連校として活躍

未来をつくる、 ものづくりのプロを育成

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）富山支部
北陸職業能力開発大学学校校長 前澤 宏一氏

1

はじめに

北陸職業能力開発大学学校（略称：北陸能開大）は独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）が設置・運営する大学学校で、高度なものづくり人材の育成を目的としています。魚津市川縁に所在しており、主に高校卒業者を対象とした学卒者訓練と、企業に在職されている方々を対象とした在職者訓練（能力開発セミナー）を実施しています。本稿では当校の概要についてご紹介いたします。



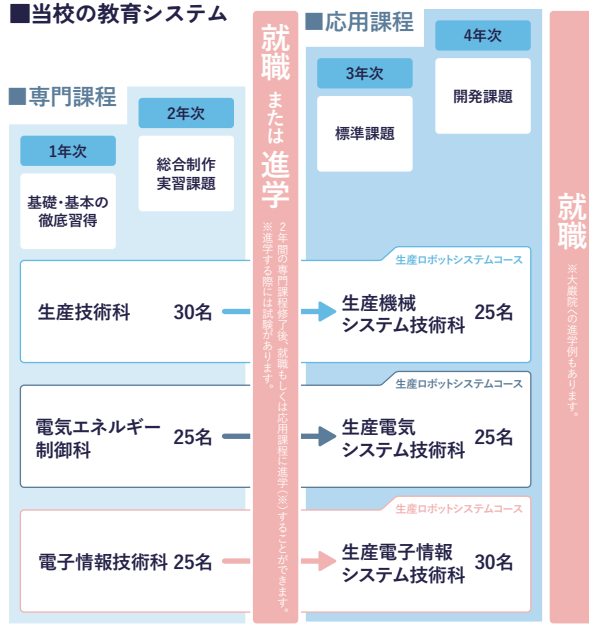
校舎全景

2

学卒者訓練

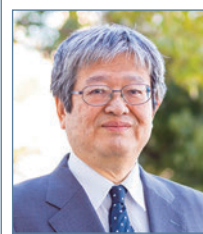
高校卒業者等を対象とした2年間の専門課程と、専門課程修了者を対象とした2年間の応用課程があり、通算で4年間の訓練期間となります。それぞれの課程に機械系、電気系、

■当校の教育システム



電子情報系の3つの学科があります。

専門課程ではそれぞれの技術分野の基礎・基本から体系的に習得し、知識と技能を兼ね備えた実践技能者になることを目指します。また、応用課程では専門課程で学んだ基礎的な技能・技術をさらに深く学びながら、ワーキンググループ方式でチームによる課題解決に取り組み、製品開発や生産工程を構築できる生産現場のリーダーになることを目指します。



学生の実習の様子



3

事業主推薦制度と社会人推薦制度

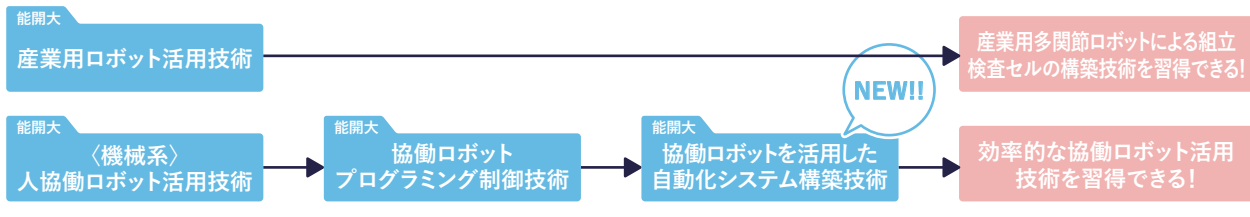
学卒者訓練は主に高校卒業者を対象としています。企業が所属しながら本校の専門課程・応用課程で学ぶ仕組みがあり、これを事業主推薦制度といいます。企業が高校卒業者を採用した際に、本校の専門課程に入校させて基礎をしっかりと学んでから現場に配属する、または高校卒業者を採用して数年経験を積んだ社員を、応用課程に入校させて生産工程の構築技術を学んだ上で、現場のリーダーとして活躍するなどの実績があります。また、社会人経験のある方を対象としたリスクリングのための社会人推薦制度もあります。これらの制度について興味のある方は当校までお問合せください。

4

能力開発セミナーと生産性向上支援訓練

北陸能開大では、在職者向けの訓練も実施しています。大きく分けて2種類あり、能力開発セミナーと生産性向上支援訓練です。

■ロボット制御コースの体系図



能力開発セミナーは、ものづくりの現場で活躍するための専門知識の習得、スキルアップを目的として実施しており、県内のモノづくりに携わる人材育成の一翼を担っています。

その分野は大きく機械系と電気電子情報系の二つからなり、機械系は、機械設計・加工、ロボット制御、測定や検査、工場管理等、電気電子情報系は制御システム設計、電気保全、空気圧、自動化設計や、電子回路、組み込み技術、データ収集、AIや画像処理の各コースを実施しています。令和6年度のアンケートでは、99%の受講者から役に立ったとご好評をいただいております。95.1%の事業主からは「生産性向上につながった」と回答をいただいております。そんな当校のセミナーの中で、あらゆる産業の自動化及び生産性の向上に対応できる協働ロボット及び産業用ロボットにおけるロボット制御コースを紹介いたします。

昨今の人手不足により、工場等の機械化、自動化はより重要性を増しています。当校では8月、10月、12月開催の3回にわたり、協働ロボット及び産業用ロボットにおけるロボット制御の基礎からロボットの設計や制御プログラミング、さらにロボットの活用技術まで学ぶことができるコースを設定しております。上記の体系図のとおり、基礎レベルから応用レベルのコースを受講いただくことで、ロボットの活用技術や制御技術をより効率的

に習得することができます。過去に受講された企業からも「今後役に立つ内容であり、実際に現場の作業遂行に役立った」といった声もいただきました。

さらに当校では、企業が抱える人材育成の悩みに関する相談を受け、時期や内容を各企業の要望に合わせたオーダーメイド型のコースも実施をしており、効果的な職業訓練の実施と効率的な人材育成を支援しています。

もう一つの訓練である生産性向上支援訓練は、DX関連、生産管理、組織マネジメント、マーケティングなど、あらゆる分野の業種に対応した豊富なカリキュラムを用意しており、企業のニーズや課題に合わせて選択し、社員教育やリスキリングの機会として活用いただけるものです。これらの訓練は、人手不足や技術革新が進む中で、人材育成という人への投資を通じ、企業の生産性を向上させる効果的な手段としてご利用いただけます。

5

終わりに

当校は多様な訓練プログラムと支援、サービスを通じて、地域のものづくり産業を支える人材育成に取り組んでいます。

今後も各企業のニーズに応じた訓練プログラムを提供し、地域の産業の発展に貢献していけるよう、努力していきます。



■お問い合わせ先



NOKAIDAI
北陸職業能力開発大学校
HOKURIKU POLYTECHNIC COLLEGE

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部
北陸職業能力開発大学校

住所／〒937-0856 富山県魚津市川縁1289-1

電話／0765-24-5552(代表)

●学卒者訓練について

電話／0765-24-2205(学務課)

●能力開発セミナーと

生産性向上支援訓練について

電話／0765-24-2204(援助計画課)

ファクス／0765-24-4770

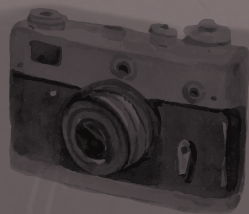


HPは
こちらから

カメラと写真文化の魅力発信

ミュゼふくおかカメラ館

館長 ■ 石田 正博



ミュゼふくおかカメラ館はカメラと写真文化の魅力を伝えるミュージアムとして2000年9月に富山県高岡市(旧福岡町)にオープンしました。収蔵するクラシックカメラのコレクション展示は全国的にも稀な取り組みとなっています。また、一年を通して第一線で活躍する写真家による企画写真展や全国公募展などを開催し、地方における写真文化の拠点となっています。

■ 富山県唯一の安藤建築

当館は富山県唯一の安藤忠雄氏が手がけた建築物です。飾り気のないコンクリートの持ち味を生かした建築は安藤建築の代名詞。館内に広がる打ちっ放しの壁面は「展示のための余白(安藤氏談)」で、展示室のみならず階段やスロープなど至る所に写真を展示することができます。窓を多用した建物は閉じられた空間にある一般の美術館とは異なり、季節や時間による光の変化も楽しむことができます。



ミュゼふくおかカメラ館・外観

■ クラシックカメラの常設展示

当館は約4,000点のカメラ資料を収蔵しており、そのうち約100～150点を5基の常設展示ケースに陳列しています。ケースは全面ガラスになっており360度から見るができます。

「あこがれのライカ展」、「IJINとCAMERA展」、「シネカメラ・ショー!」、「写真の20世紀—カメラがとらえた歴史—」などテーマを変えて年間1～2回の入れ替えを行い、クラシックカメラの魅力を発信しています。



カメラ常設展示

■ カメラ館のお宝

1971年11月10日に起きた沖縄ゼネスト警察官殺害事件。地元警察は現場に居合わせたフリーカメラマン吉岡攻に「殺人及び公務執行妨害」の容疑をかけます。証拠写真の押収が目的でした。これに対し、表現の自由を侵害したとして「報道の自

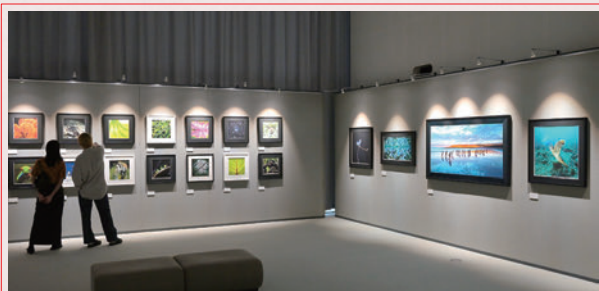


上:スミス愛用カメラ・下:スミスサイン

由・吉岡カメラマンを守る会」が結成され、裁判になりました。「守る会」の活動を知った写真家ユージン・スミスは、愛用のカメラ「オリンパスペンFT」3台に釘でサインをして、裁判資金に役立ててほしいと申し出ました。これ(写真)は当時の購入者から寄贈された3台のうちの1台で、カメラ館に常設展示されています。

■ 企画写真展

当館では年間6本の企画写真展を開催しています。開館以来、特に入館者数が多かった作家には、荒木経惟、竹内敏信、前田真三、白旗史朗、新美敬子、吉村和敏、白川義員、椎名誠、HABU、蜷川実花、中井精也、篠山紀信、星野道夫、岩合光昭、高砂淳二、石川賢治、吉野信らがいます。著名な写真家に加え、地元で地道な活動を続ける作家や今後飛躍が期待できる若手の発掘、全国公募展が主催する団体の巡回展なども織り交ぜながら多様な写真文化の魅力発信に努めています。また、関連行事として実施するギャラリートークや写真教室は、作家から作品に対する思いを直接うかがい知る貴重な機会になります。



企画写真展

■ 公募展「ワンダーフォトコンテスト」

このフォトコンは14年前に「写真を楽しむあらゆる人たちと一緒に写真を撮ろう」というコンセプトでスタートして毎年全国公募しています。令和6年度のテーマは「かがやき」。小学低学年から88歳の方まで、一般とジュニアの部を合わせて345点の応募がありました。北海道から九州・沖縄まで全国28の都道府県から届いた心温まる写真に「写真の力」を実感できました。



「夏、はじける」

応募された全作品は県内のプロやハイアマチュア作品、地元小学校フォトクラブの作品とともに展示されます。ぜひ 皆さんも参加してみませんか。

■ 令和7年度企画写真展スケジュール

- **1 高砂淳二写真展 「LIGHT on LIFE」**
令和7年3月29日(土)～6月15日(日)
- **2 土肥美帆写真展**
「北に生きる猫 —みんなケンジを好きになる—」
令和7年6月21日(土)～8月31日(日)
- **3 相原正明写真展**
「On the Earth」—オーストラリア大陸の光を追い求めて—
令和7年9月6日(土)～10月26日(日)
- **4 三輪 薫写真展 「風の香り」—伊勢和紙作品—**
令和7年11月1日(土)～令和8年1月12日(月祝)
- **5 2025年第50回「視点」富山巡回展**
令和8年1月17日(土)～2月15日(日)
- **6 ワンダーフォト写真展**
令和8年2月21日(土)～3月22日(日)



- ミュゼふくおかカメラ館
- 〒939-0117
富山県高岡市福岡町福岡新559番地
- TEL: 0766-64-0550
- FAX: 0766-64-0551
- 開館時間 / 9:00～17:00
(最終入館16:30)
- 休館日 / 月曜日(祝日の場合翌日)
年末年始、展示替期間ほか

ミュゼ ふくおか カメラ館
FUKUOKA CAMERA MUSEUM

● 館長経歴

- ・高岡市出身
- ・学生時代、SL写真撮影に始まる
- ・半世紀にわたり自然風景や人々の生活をカメラに収める
- ・高岡市美術作家連盟委員長、富山県写真連盟事務局長を歴任
- ・2024年、ミュゼふくおかカメラ館館長に就任



更なる高みを目指して、アルミの価値を創生し デザイン性と機能性を掛け合わせ、自然と調和する

■ Membership data / カブシキガイシャ サンショウ

●所在地 / 〒939-0132 富山県高岡市福岡町大滝586番地 ●TEL / 0766-64-3722 ●FAX / 0766-64-3036

社屋外観



ビジョン

時代のWANTSを追求。未踏の領域へさらに接近。変新、アメニティ高感度。

当社は1967年7月前身のホクシン通商として創業し、1969年に建築用アルミ製品製造工場を新設、1970年設立の三昌アルミ株式会社と共に1977年営業部門として株式会社三昌を設立しました。当初は、アルミ規格笠木、アルミ手摺付笠木、エキスパンションジョイントカバー、パネルといった機能商品を主軸に開発・製造し、全国に販売しました。おかげさまでホクシン通商から創業58周年を迎えた今日でも、笠木、エキスパンションからアルミパネル、



敦賀駅 / 最上階・舟形アルミパネル・雪庇笠木

スチールパネル、庇、アルポリック、カーテンボックス、スパンドレルなど設計から製造、施工、取付けまでを一貫して自社で行っています。

またパネルでは、DNP様のご協力により曲

面加工や折り曲げ加工など加工性に優れているアートテック（表面印刷アルミパネル）を用いたエントランス廻りのパネル製作、アルミエキスパンドメタルによる装飾パネル等、豊富なバリエーションと高い耐久性を掛け合わせた従来とは全く違う素材によるアルミの造形美をご提案させていただいており、お客様から好意的なご評価をいただいております。

工事実績としましては、北陸新幹線の敦賀駅や富山駅、糸魚川駅、新高岡駅、加賀温泉駅、芦原温泉駅、富山県医師会館、富山駅東西自由通路整備工事、富山駅南北自由通路整備、入善庁舎、かほく市総合体育館整備・運営事業 総合体育館工事など多くの物件をさせていただいております。



敦賀駅 / DNPアートテック・リン酸調アルミパネル
天井_アルポリックパネル



株式会社 三 昌

メッセージ

これから更なる発展に向けて、アルミの可能性を広げるべく社員一同邁進してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



富山駅南北自由通路 / 天井_天井有孔アルミスバンドレル
柱_内壁スバンドレル



入善庁舎 / パラペットカットT 押出笠木



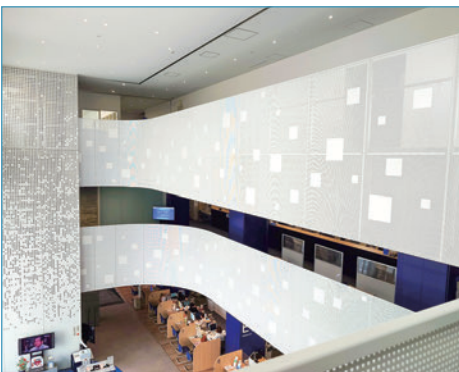
入善庁舎 / 日射抑制パネル



入善庁舎 / 議事堂_立体ルーバー



入善庁舎 / 吹き抜け_手摺パネル・階段パネル



入善庁舎 / 吹き抜け_アルミパンチング手摺パネル・アルミパンチング柱



富山県立大学 / アルミエキスパンドメタル・アルミパネル

事業内容

アルミ規格笠木、アルミ手摺付笠木、アルミ規格エキスパンションジョイント、建築用アルミ製品、その他の製造販売

生産設備

- ・シャーリング 2基
- ・プレス 5基
- ・切断機 5基
- ・アルミ専用熔接ロボット 1基
- ・プレスブレーキ 4基
- ・タレットパンチングマシン 1基
- ・自動切断機 1基
- ・溶接機 7台 ほか

NEWS●01 /

研修会開催

新入社員研修を開催しました。



4月2日～7日に渡り①マナー②安全衛生③アルミ建材加工組立の研修を行いました。

●マナー研修…元チューリップテレビアナウンサーの大友タ可里氏 [I.S.K(有)] を講師に迎え、12社27名が参加。社会人（組織人）としての心構えと意識づけから、挨拶および言葉遣いなどのビジネスマナーの基礎を学びました。

●安全衛生研修…三協立山(株)安全衛生部の柴田隆氏と米沢吉彰氏が講師を務め、30名が参加。新入社員として必要な安全衛生のルールや作業に対する心得、健康管理について学習。また、「KYT4ラウンド」

を通じて危険予知訓練も実施し、「自分の身は自分で守る」という意識を高めました。

●アルミ建材加工組立技術研修…2日間にわたり実施。三協立山(株)の大友敏克氏、湊川慶彦氏、石見豊氏らが講師となり、14名が参加しました。アルミの特性やアルミサッシの一般知識・図面の見方・測定訓練などを1日目に学びました。2日目は実践として、エアードライバーに悪戦苦闘しながら、アルミサッシの組立実習に取り組みました。

これらの研修を通じて、参加者全員が社会人としての基礎を身につけ、今後の活躍につながることが期待されます。

NEWS●02 /

研修会開催

「中堅社員ものづくりセミナー」を開催しました。



M&P研究所とやまの竹村所長を講師にお招きし、6月5日（木）・6日（金）ポリテクセンター富山にて開催しました。

「ものづくり」に携わる現場監督者およびスタッフ部門の中堅社員15名が受講する中、座学とグループワークを通し、ものづくりの能力（品質・コスト・納期）を高める考え方や、職場に残る様々な問題を効率的かつ効果的に改善する手法等を学びました。今回学習したことを自職場で展開し、生産性の向上、働きやすい職場環境の構築に向け、改善活動を実践されることを期待しています。

NEWS●03 /

ゴルフコンペ開催

第61回会長杯親睦ゴルフコンペを開催しました。



6月21日(土)、花尾カントリークラブで24名の自称プロ参加のもと、会長杯親睦ゴルフコンペを開催しました。最高気温36°Cを超える猛暑の中、和気あいあいとプレーを楽しみました。プレー後は高岡商工ビルにて、表彰式を行いました。なお、今大会では(株)竹中製作所の野村誠司氏が優勝の栄冠に輝きました。

- 優勝 / 野村 誠司[(株)竹中製作所]
- 2位 / 明地 孝将[アイシン軽金属(株)]
- 3位 / 杉本 一[(株)三輝]
- 4位 / 長島 成幸[有限会社ホクシン工業]
- 5位 / 串田 俊樹[三協テック(株)富山]

NEWS●04 /

6月例会開催

6月例会講演会を開催しました。



6月27日(金)、高岡商工ビル10階会議室において41名出席のもと、6月例会を開催しました。今回の例会では、荒井副会長の挨拶に続き、リコージャパン(株)富山支社 前支社長の荒井禎成氏から『事業とSDGsの同軸化 ESGの取り組みを通じたSDGsへの貢献』と題し、CSRの観点から経営課題として、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)の各視点で取り組むリコージャングループの活動事例に加え、富山支社独自の「MY SDGs宣言」等について、約60分間に渡り、熱くご講演いただきました。

NEWS●05 /

夏季講座開催

第55回軽金属教育夏季講座を開催しました。



7月10日(木)・11日(金)の2日に渡り、富山大学軽金属材料共同研究棟に富山大学学術研究部から6名の講師を招聘し、「軽金属教育夏季講座」を開講しました。各社の若手技術者36名が熱心に講義を受講しました。

- 1日目…「軽金属鑄造学」附田学術研究員・「アルミニウム材料学」松田教授・「アルミ表面処理」砂田名誉教授
- 2日目…「軽金属加工学(押出加工)」船塚助教・「アルミニウム溶接学」柴柳教授・「軽金属加工学(切削加工)」高野講師

TRAINING REPORT 01 /

「マナー研修」を受講して

ST物流サービス株式会社 城尾 彩実

■自身の気づき

新入社員として、自分が会社の一員であることを意識し、丁寧な言葉遣いやマナーを心掛けていきます。特に挨拶や返事を大切に、失敗からの注意を前向きに受け止め、先輩のアドバイスを活かして成長していきたいと思いました。

■今後取り組むこと

仕事を円滑に進めるため、コミュニケーションを大切に、時間やマナーを守り、責任を持って行動します。



TRAINING REPORT 02 /

「安全衛生」を受講して

大栄建材株式会社 佐々木 翔平

■自身の気づき

今回の学びは、工場だけでなく日常生活にも役立つと感じ、積極的に活用したいと思いました。危険について、なぜ起こるのか、どのようにして起こるのかと、その1つの事象をどんどん深掘したことが無かったので、すごく楽しかったです。

■今後取り組むこと

日常に潜む危険についても考える機会を積極的に持ちたいと思いました。



TRAINING REPORT 03 /

「アルミ建材加工組立技術1日目」を受講して

宮越工芸株式会社 濱谷 芽生

■受講内容と自身の気づき

アルミの原料や種類、加工工程について詳しく学びました。合金の生成から押出、切断、皮膜処理まで多くの工程を経て、形材が完成する過程が興味深かったです。軽量で腐食に強く、加工しやすく美しいため、建材やエクステリアに多用される理由も納得できました。測定器具や専用工具の使い方も学べ、とても有意義な時間となりました。



TRAINING REPORT 04 /

「アルミ建材加工組立技術2日目」を受講して

株式会社タケシタ 山田 美遥

■受講内容と自身の気づき

今の会社では電動ドライバーを使っており、エアードライバーを使うのは久しぶりでした。手の感覚は覚えていたものの、実際に使うと少し戸惑いました。組立て作業では、製品によって取り付け方が異なり、学びが多かったです。最後に作成したMTG-70Rの3段階式窓に感動し、グループで協力しながら製品について理解を深めることができました。





新会員

シンコー精機株式会社

〒934-0095 富山県高岡市石丸708番地8
TEL:0766-84-8196 FAX:0766-84-9007

アルミダイカスト金型専門メーカーとして、お客様に喜ばれる商品・サービスの提供により、お客様にとってかけがえのないパートナーになることをめざしています。

高品質・短納期実現に向けた金型づくりのシステム化と、それを支える技術・技能のレベルアップや多能工化を中心とした人材育成に積極的に取り組んでいます。また、安全・環境への配慮をはじめとしたコンプライアンス経営の実践を通して、働きがいのある職場づくりを推進しています。

今後、富山県アルミ産業協会の皆様方とともに富山県のアルミ産業に微力なが

顧問

稲垣 稔之

INAGAKI TOSHIYUKI

趣味●ゴルフ・料理



ら貢献していきたいと思っています。

皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

**わが社****ジマンの社員**

戸出化成株式会社 ● 代表取締役社長 高畑周作

【我が社のグルメ王】☆☆

今回、弊社の上野彰大(あきひろ)さんをご紹介します。

上野さんは、富山市生まれで現在27歳の男性です。

食に関することでは右に出るものがないほどにこだわりが強く、彼に紹介してもらおうお店はどれも美味しいところばかりです。皆が知るような有名店だけでなく、隠れた名店のようなお店にも造詣が深く、豊富な営業経験で培った全国の有名なグルメにも知見があり、とても驚かされます。県外出張に同行するときなど、その土地の知られざるご当地グルメを教えてもらえるので、一緒に出張へ行くのも私のひそやかな楽しみとなっています。

ただそんな彼にも意外な一面があり、実は「生魚とマヨネーズが苦手」なのだとか。本人いわく、「苦手なものがあるからこそ、好きなものをとことん極められる」とのことでした。

これからは戸出化成の“グルメ王”として、さらに高みを目指して頑張してほしいと思います。



Committee Meeting 101

理事会・運営委員会報告

理事会・運営委員会を開催しました。

5月13日(火) 理事会、運営委員会を同時開催しました。

2024年度事業報告並びに計算書類の報告・監査報告の審議に続き、役員の選任について審議されました。

また、2025年度役員体制(案)や優良従業員表彰式のほか、軽金属教育夏季講座、例会等の事業計画(案)についても審議いただきました。

委員会報告

各委員会を開催しました。

6月23日(月) 技能技術委員会、6月24日(火) 総務広報委員会、6月26日(木) 経営労務委員会を開催し、2025年度所轄事業の進捗状況報告の後、8月例会、デジタル人材育成、先進地企業視察等、今後の事業計画について審議いただきました。

委員会終了後には、ポリテクセンター富山から今年度の事業計画が紹介されました。

Statistics of aluminum

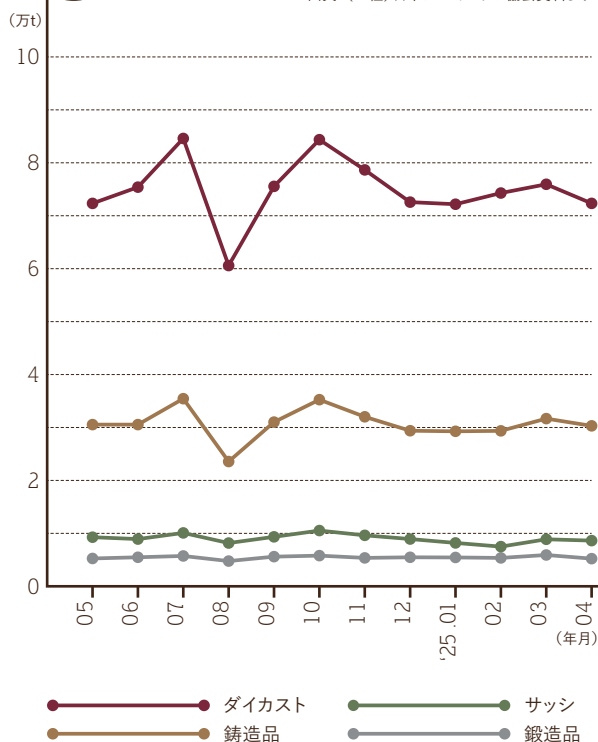
アルミの統計

アルミニウム製品品目別生産高・住宅着工総戸数

01

アルミニウム製品品目別生産高

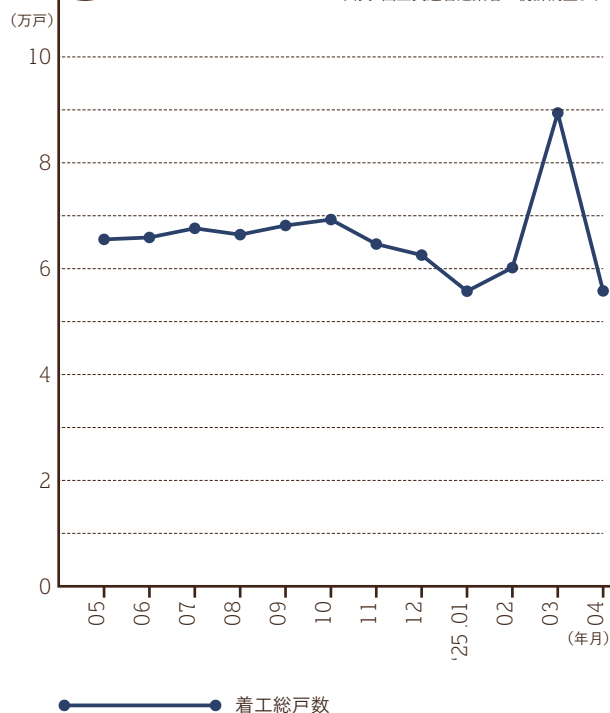
出典:(一社)日本アルミニウム協会資料より



02

住宅着工総戸数

出典:国土交通省建築着工統計調査より



Editorial Committee

編集委員会

高畑敏夫、廣上利晴、稲垣芳則、竹平雄式、八田正人、林秀彦、堀田健弘 (2025.07.31発行)

私のひととき

STORY
99

堀田 健弘

株式会社トナミ産業 ■ 代表取締役社長



愛犬「ハレ」との旅

HORIUCHI TAKEHIRO'S "MY HAPPY TIME!"

みなさんはペットを飼っていらっしゃるでしょうか？ペットには高い癒し効果があり、精神面や身体面のケアを行い病気の改善を目指す目的で、医療活動の一環としても取り入れられています。

その中でも、犬との触れ合いは、心を安定させるために不可欠な「セロトニン」というホルモンを分泌させ、気分の安定やリラックスを促し、血圧・心拍数が安定するということもわかっています。また、性質から別名「幸せホルモン」とも呼ばれる「オキシトシン」というホルモンが、人にも犬にも分泌され、双方のストレスや痛みを緩和する効果を持つといわれています。

昨年の7月に妻と結婚式の打ち合わせ後にふらっと立ち寄った富山市のペットショップで、私たちは運命的な出会いをしました。生後3か月弱のわんちゃん、ミニチュアシュナウザーの男の子です。とても人懐っこく、私たちを見つめる透き通った瞳に夫婦揃って一目惚れし、お迎えすることに決めました。かねてから新居に住んでから、わんちゃんを迎えたいと話していたため、気づいたら出会った次の日には誰にも取られまいと朝一でお店へと向かっていました。

お迎えしてからは、毎日が初めてのことで、ただで夫婦揃ってしつけ方や育て方について色々調べたり、ペットグッズを何種類も揃えたりと大変でしたが、新しい家族「ハレちゃん」が増え、充実した毎日を過ごしています。

初めての愛犬旅は、三重県にあるペットと泊まれるお宿に決めました。愛犬と過ごせる宿泊施設は北陸ではまだまだ少なく、全室離れ型の客室でプライベートドッグランや愛犬用の食事までついた客室に感銘を受け、三重まで足を運ぶことにしました。

途中、伊勢神宮に参拝しようと立ち寄ったところ正宮前で突然警備の方からストップがかかり、伊勢神宮祭主の黒田清子様を先頭に「御ト」が行われました。偶然にもとても貴重なお姿と神聖な儀式を拝見でき感動しました。



そのあとは、妻と愛犬の3人で、伊勢神宮周辺を散歩することにしました。伊勢神宮内宮の宇治橋前から猿田彦神社方面へ真っすぐ続く通りが「おはらい町」です。おはらい町の中程に「おかげ横丁」という横丁が広がっています。おはらい町・おかげ横丁には伊勢名物で有名な「赤福本店」や名産和牛の「松坂牛の握り寿司」など、人々の心をつかんで離さないお店がたくさんあります。

また、江戸時代には病気で伊勢参りに行けない飼い主の代わりに、わんちゃんが伊勢神宮を参詣したと云われる「おかげ犬」という風習もあったそうです。我が家のハレちゃんは食いしん坊なので、誘惑が多すぎて伊勢神宮にたどり着けそうにありませんが（笑）

無事に宿へ到着し、ハレちゃんも初めての宿に少々興奮気味でしたが、自由に走り回れるお部屋で大満足の様子でした。お部屋で頂く三重県産の食材を使った料理や朝日を浴びながらゆっくり浸かれる温泉に私たちも大満足の愛犬旅となりました。往復10時間ほどのドライブ旅行となりましたが、道中でハレちゃんのトイレの為に立ち寄るサービスエリアでの他の愛犬連れの方との出会いも、旅のいい思い出になりました。よいパフォーマンスを発揮するうえで心身のケアは重要だと思います。ぜひ、みなさんもわんちゃんと癒しのひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか。ご清覧ありがとうございました。





一般社団法人 富山県アルミ産業協会

〒933-0912 高岡市丸の内1番40号 高岡商エビル6F
TEL:0766-21-1388 FAX:0766-21-5970
E-mail ●toyama-al@alumi.or.jp
URL●<https://alumi.or.jp/>

